



ホームだより

老人保健施設 道後ベテルホーム

2

2026
2月16日発行

各フロアからの一言・・



1階療養棟

最後の時間を『その人らしく』迎える場所

元気な頃から馴染みの関係となり、残された最期の時間を作り慣れたホームで過ごしたいと希望される。ご家族から『ここに帰ってきた時ニコッと笑った気がしたんです。』1階職員一同より、たくさんの思い出笑顔をありがとうございました。



2階療養棟

久しぶりの外出で気分転換!!

コロナ過以降、今年度は戸外活動を企画!
久しぶりに外出。疲れたけど外に出てよかったです』『また連れて行ってね!』満面の笑みをみせてくださいました。個々に合わせた活動を企画し時には自宅、花見、好きな買い物、思い出の場所。生活の楽しみの一つに。



3階療養棟 ベテル研究会で理事長賞受賞!!

夜間の排泄支援の適正化に向けて介護研究に取り組んできました。夜間のおむつ交換回数を一律ではなく尿量や睡眠パターンに目を向けていました。個別化を図ることで、睡眠の質を保ち日中の自立支援につながることを学びました。今回の研究成果を活かし療養棟全体で一人一人に寄り添った自立支援に取り組みたいと思います。



各担当スタッフからひとこと!



事故防止委員会 畠部

5S活動やKYT等の手法を用いて再発防止に努め利用者・職員皆が安全に生活ができるよう環境整備に取り組んでいます。スタッフ皆で頑張っています!



感染防止委員会 相原

病院の感染管理認定看護師と連携し定期パトロール・実地研修等により職員が迷わず行動できるよう日々の取り組みに力を入れています!
面会時等ご協力いつもありがとうございます。



ボランティア委員会 久保・武田

おやじバンドやピアノ音乐会等地域の方からご利用者自らのボランティア活動。シルバー人材の専門家派遣。施設全体の活気をより豊かに盛り上げて頂いてます♪
ありがとうございます。

道後ベテルホーム 広報レポート 2025年度



ケアの歴史は紡がれ、そこから学び「心」や「想い」が引き継がれていく。
法人のサービスを利用して頂いた河田さんご家族の13年間介護の歴史を紹介します。

温故知新

「伝統を力に、協働で未来を創る。」

伝統や歴史を尊重しつつ、多職種協働で持続的な成長を実現していきます。

「その人らしさに寄り添う」ケアを積み重ね
皆様からの温かい心と支援に感謝して。

介護に追われた毎日

1度目の脳梗塞

京都出身の女性。結婚して松山へ。小学校教員で定年まで勤務。退職後も地域の役員、俳句会参加。77歳で脳梗塞発症。お洒落で前向きな性格。孫や近隣の子供たちが集まり自宅で勉強を教えていた。



2012年2月 次は脳出血

左上下肢麻痺・高次脳機能障害

障害により被害妄想や感情の起伏が激しく夜間も寝られない日々。デイケアやショートステイを利用しながら、ご本人が満足できる介護を家族で協力し励まし合い奮闘する日々。

松山ベテル病院外来 主治医である森洋二先生。いつまで続くか終わりが見えない介護。

お泊りの時には罪悪感を感じたり。

精神的肉体的疲れ、娘さんの体調に変化

自分も元気でいなきゃ！

心のよりどころ

2016年から施設入所を決意

介護には正解はない。ありのままの自分も人間だもの。ケアマネ、介護士やリハビリ、病院のスタッフさん母に関わる方が母や自分達に共感し声を掛けてくれる。聖愛会ベテルが自分たちの心のよりどころになっていた。介護病気の事、ひ孫主催の誕生会や孫の結婚式母の事を何でも相談できる場所だった。母が入所したことにより気持ちに“ゆとり”が生まれ身体も心も楽に元気になりました。

俳句集を出版。絵手紙も素敵に描かれ
毎日の日記には河田さんの心情、葛藤、直向さが綴られる。
戦後の時代を生き抜いた強さ、深い愛情。

次世代の私たちが自分らしく生きる・・ここにあるヒント



引き継がれていくこと

ベテルホームで約12年過ごし、2025年5月に松山ベテル病院へ入院。法人全体で支えてくれて、病院でも施設でもそこにいる職員（沢山の職員の名前がでてました）、娘夫婦たち、孫、ひ孫それぞれの立場で想う気持ちがあれば『幸せな時間』に自然につながっていく。すごいなと実感した。

ベテル病院で、看護師さんの想いある一言から、百歳のお祝いに用意していたピンクの帽子にお洒落な母、大好きな向日葵とホームが偶然に映り込んだ家族写真。気丈で前向きな強さと学生や子供に愛情を注ぐ。母の生きざまがつまた素敵な写真になりました。この写真撮影の数日後他界。感謝しあえれば自然に自分の道に導かれていく。人と人の出会い、想いに本当に感謝しています。

思うこと・・・

本人も家族も答えが欲しいわけではなく、ちょっとした声掛け、ただ話を聞いてもらえるだけで“安心感”につながります。人と人のふれあいやその人に寄り添ってもらうだけで頑張りすぎない介護につながる。がむしゃらな日々にも生きている喜びを大切にできる。そんな気がします・・

河田和子様 二女様より



娘さんと素敵なツーショット

NHK番組『ひめポン！』で12月26日放送されたそうです。

縁の下の力持ち、いつも穏やかで優しい笑顔と奥ゆかしさに
私たちも癒されました。そんな二女様ご主人に、河田家皆様に感謝です。

今年度の出来事

2025年 施設長交代 益田紀志雄先生から樋野正治先生へ

約20年間。益田施設長の大きな愛❤️に支えられ、私たちは老人保健施設として在宅復帰率10%から50%の超強化型老健へ成長。

認知症ケア・ターミナルケア・自立支援ケアを中心に多職種協働で連携し力を合わせて取り組んできました。これからも、中橋理事長のバックアップの元、樋野先生と心💛を一つにして、新たな色で次のステージへ進んでいきます。



2025

Newsletter 地域の介護予防事業

パーソナルリハビリ（自費）

地域の学びの教室

『ここくるラボラトリー 始めました！！』（2025年7月～）

対象者：おおむね60歳以上の自立されている方
ご家族を介護している方（自分のメンテナンスも大切！）
要支援の認定を受けられ追加で自費で通いたい方



お洒落な空間でゆったりとした時間を

目的：移動手段がなく、リハビリや趣味活動をしたくてもできなくなった方等が少しでも長く健康で過ごせるように施設の専門家が力になれたらいいな・・・。



学びの教室（送迎付）

■ 第3火曜日 フラワーアレンジメント

まちの隠れ家お花屋さん万里an

1回2,500円（材料費込）

■ わくわく俳句教室

夏井いつき先生に習い様々な分野で活躍中

穂積天玲先生 1回1,500円（送迎代込）

■ 今後ヨガ等予定しています。

←毎月のお洒落なお花



地域の保健室（送迎付）

■ 毎年 年に1～2回

ケアマネ交流会 家族会

例：言語聴覚士や管理栄養士による摂食嚥下機能の講義
嚥下食の献立、作り方 試食会
リハビリによる食事姿勢アドバイス等
認知症予防 エンディングノートとは等・・・

開催日前にご案内します。
ぜひご参加ください！！

問い合わせ先

お気軽にお電話ください。

☎ 089-927-2000